## みなし上下分離モデルによる試算(令和7年度予算)

- ・鉄道線の全線維持を前提とした場合、当社において『みなし上下分離モデル』を導入した場合の区間別収支と行政負担額を試算したもの。
- ・この試算は、特定の区間に対する財政的な支援や赤字補填を求めるものではない。

単位:千円

## ①みなし上下分離 前

(I) V)	なし工 上刀 解 刑				
	線区	営業収入	営業費用 (注2)	営業収支	
	電鉄富山~上市(注1)	460,047	327,173	132,874	
本	上市~滑川	53,884	175,467	▲ 121,583	
線	滑川~新魚津	20,171	169,654	<b>▲</b> 149,483	
	新魚津~宇奈月温泉	199,810	498,405	▲ 298,595	
-1-	寺田~五百石	291,763	245,591	46,172	
立山線	五百石~岩峅寺	32,957	151,095	▲ 118,138	
1,5	岩峅寺~立山	132,806	267,006	▲ 134,200	
不上	稲荷町~月岡	311,711	251,995	59,716	
線	月岡〜岩峅寺	44,697	131,461	▲ 86,764	
合計		1,547,846	2,217,847	<b>▲</b> 670,001	

## ②行政負担額の算定

	豆八	費用のうち「みなし上下分離」対象費用の割合 (直近の比率:R6実績)					行政	
	区分	線路保 存費	電路保 存費	車両保 存費	諸税	減価 償却費		負担額
	直営							
	みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%	84,049
	未定							
	みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%	238,736
	直営							
	みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%	72,375
	みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%	127,896
	直営							
	みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%	62,970
	行政負担額 計							586,025

## ③みなし上下分離 後

之 2,874 <b>7,534</b> 9,483
7,534
9,483
9,859
6,172
5,763
6,304
9,716
3,794
3,976

(注1)「電鉄富山~寺田」間の「立山線」運行により発生する「営業収入」「営業費用」については、「立山線」に算入した。又、「電鉄富山~稲荷町」間の、「不二越・上滝線」運行により発生する「営業収入」「営業費用」については、「不二越・上滝線」に算入した。

(注2)「営業費用」については、安全輸送補助金(同種交換)80,000千円が控除されている。